

平成20事業年度

決 算 報 告 書

自：平成20年4月 1日

至：平成21年3月31日

国立大学法人東京農工大学

# 平成20年度 決算報告書

国立大学法人 東京農工大学  
(単位：百万円)

区分	予算額	決算額	差 額 (決算-予算)	備考
収入				
運営費交付金	7,245	7,245	0	
施設整備費補助金	199	223	25	(注1)
船舶建造費補助金	0	0	0	
施設整備資金貸付金償還時補助金	0	0	0	
補助金等収入	126	167	41	(注2)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	36	36	0	
自己収入	3,858	3,864	6	
授業料, 入学料及び検定料収入	3,493	3,488	△ 5	(注3)
附属病院収入	0	0	0	
財産処分収入	0	0	0	
雑収入	365	376	11	(注4)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	2,729	2,945	215	(注5)
引当金取崩	4	9	5	(注6)
長期借入金	380	0	△ 380	(注7)
貸付回収金	0	0	0	
承継剰余金	0	0	0	
旧法人承継積立金	0	0	0	
目的積立金取崩	367	197	△ 170	(注8)
計	14,944	14,686	△ 258	
支出				
業務費	8,122	7,862	△ 260	
教育研究経費	8,122	7,862	△ 260	(注9)
診療経費	0	0	0	
一般管理費	3,313	2,850	△ 463	(注10)
施設整備費	614	639	25	(注11)
船舶建造費	0	0	0	
補助金等	126	167	41	(注12)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	2,729	2,772	43	(注13)
貸付金	0	0	0	
長期借入金償還金	40	40	0	
国立大学財務・経営センター施設費納付金	0	0	0	
計	14,944	14,330	△ 614	
収入-支出	0	356	356	

○予算と決算の差異について

- (注1) 施設整備費補助金については、平成20年度補正予算による補助金が採択されたため、予算額に比して決算額が25百万円多額となっています。
- (注2) 補助金等収入については、予算段階では予定していなかった補助金が採択されたため、予算額に比して決算額が41百万円多額となっています。
- (注3) 授業料、入学料及び検定料収入については、再チャレンジ支援経費による授業料免除及び在籍者の減少により、予算額に比して決算額が5百万円少額となっています。
- (注4) 雑収入については、職員宿舍貸付料収入等により、予算額に比して決算額が11百万円多額となっています。
- (注5) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、国及び民間等からの受託研究、共同研究の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が215百万円多額となっています。
- (注6) 引当金取崩額については、予定していなかった退職金引当金及び賞与引当金の執行があったため、予算額に比して決算額が5百万円多額となっています。
- (注7) 長期借入金については、予算段階において平成19年度に借り入れた借入金の繰越額を計上しましたが、実入金を伴う借入金収入の決算額は計上されなかったため、予算額に比して決算額が380百万円少額となっています。
- (注8) 目的積立金取崩については、執行計画の見直しを行ったため、予算額に比して決算額が170百万円少額となっています。
- (注9) 業務費については、経費の節減及び雇用実績が雇用計画を下回ったため、予算額に比して決算額が260百万円少額となっています。
- (注10) 一般管理費については、退職者数の減少及び経費の節減に努めたため、予算額に比して決算額が463百万円少額となっています。
- (注11) (注1)に示した理由等により、予算額に比して決算額が25百万円多額となっています。
- (注12) (注2)に示した理由等により、予算額に比して決算額が41百万円多額となっています。
- (注13) (注5)に示した理由等により、予算額に比して決算額が43百万円多額となっています。